

「近江八幡市脱炭素ビジョン 2050」の策定に係る  
パブリックコメントの募集結果

1. 意見の募集期間

令和6年3月11日（月）から 令和6年3月29日（金）まで

2. 意見の件数

8件（本編7件 資料編1件）

3. 意見の内容及び回答

本 編				
番号	ページ	行数	意 見	回 答
①	12	下表	環境省 HP の資料を引用しており、修正は難しいと思われるが、画数の多い文字がつぶれており、見にくいと感じる。 細めのゴシック体に修正をしてもらえないか。	解像度を調整するなど、画像が見やすくなるように調整をいたします。
②	15	7, 8	「滋賀県内では、・・・米原市、滋賀県の計8つの自治体が・・・」とあるが、計9つの間違いではないか。	記載誤りですので、修正いたします。
③	15	図 2	長浜市が緑色に塗られておらず、市名も書かれていないので、漏れているのではないか。	記載漏れですので、修正いたします。
④	25	表 15	出典元について、記載が誤っている。	記載誤りですので、修正いたします。
⑤	30	-	「賦存量」という文言について分からないので、用語集の説明に追加してもらいたい。	ご意見を踏まえて用語集の説明に追加いたします。
⑥	58	-	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 「REALIZE OMI HACHIMAN DERAM to 2050」のタイトル文について、スペリングが間違っている。</li> <li>● 2050 <u>までに</u> という意味であれば「to2050」より「by2050」の方が適切ではないか。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 記載誤りですので、修正いたします。</li> <li>● 「2050年への道のり」という意味で表現しましたので、「to2050」としております。</li> </ul>

「近江八幡市脱炭素ビジョン 2050」の策定に係る  
パブリックコメントの募集結果

			<ul style="list-style-type: none"> <li>● 通例では、OMIHACHIMAN と 1 語で書かれているが、ここで、<u>2 語</u>に分けられた理由は何か。</li> <li>● 以下にプロジェクトの柱がいくつもあるので、「DERAMS」と複数形にしてもよいと考える。ただ、それらをまとめて「DREAM」と捉えることもできるのでこのままでも問題はないかとも考える。</li> <li>● また、「MAKE OMIHACHIMAN DREAM/DREAMS COME TRUE by 2050」という英文もタイトルになると考える。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 「ROAD」と縦に並べるデザインの場合により、2 語に分けております。</li> <li>● ご意見のとおり、本ビジョンでは様々なプロジェクトを掲げており、今後、多種多様な地域課題の解決と向き合い、将来ビジョン(夢)の実現に取り組むことが求められることから「DREAMS」と複数形での表記といたします。</li> <li>● タイトルについては、「2050年への道のり」という意味で表記していますので、「REALIZE OMI HACHIMAN DREAMS to 2050」といたします。</li> </ul>
⑦	その他	その他	専門用語が多いので、一般市民の方にとっては、すぐに理解できない箇所もあると思われる。多くの意見を参考に、用語集のチョイスをしてもらいたい。	市民の皆さまにとってより分かりやすい計画になるよう、頂いたご意見等を踏まえて改訂時に反映するなどの対応を行ってまいります。
資料編				
番号	ページ	行数	意見	回答
①	30	表	Rj⇒Ri ではないのか。算定式では、Ri に見える。	記載誤りですので、修正いたします。